

JAIA F☆☆☆☆

JAIA 4 VOC基準適合

環境対応弾性接着剤

ダイアエコピタDX

ダイアエコピタDXは、ポリオレフィン用1液湿気硬化型弾性接着剤です。

§ 特長

1. ポリオレフィン等の難接着被着材に対して、良好な接着性を有します。
2. ホルムアルデヒド、トルエン、フタル酸エステル系可塑剤等を含まないVOC対策品です。
3. 1液のため計量混合等の作業が必要ありません。
4. 硬化物はゴム状弾性体となるため、外部からの衝撃を吸収します。
5. 硬化時の収縮がほとんど無いため、内部歪みがほとんど発生しません。
6. 常温湿気硬化のため、特別な加熱は必要ありません。
7. 接着強さの温度依存性が小さいため、優れた耐寒・耐熱接着強さを有します。
8. 硬化後の肉やせがほとんど無く、充填接着が可能です。

§ 用途

1. ポリオレフィン等難接着被着材の接着
2. 熱膨張係数が違う材料の接着
3. 振動を受けやすい箇所の接着
4. 冷熱が繰り返される箇所の接着
5. 凹凸のある材料の接着

☆ 被着材の組み合わせによっては、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。

§ 一般性状

主成分		変成シリコーン
外観		黄白色
不揮発分 (%)		100
粘度 (mPa·s)	at20℃	50万 ~ 100万
表面硬化時間 (分)	at20℃	15
保証期間 (月)	at25℃	6

§ 硬化性

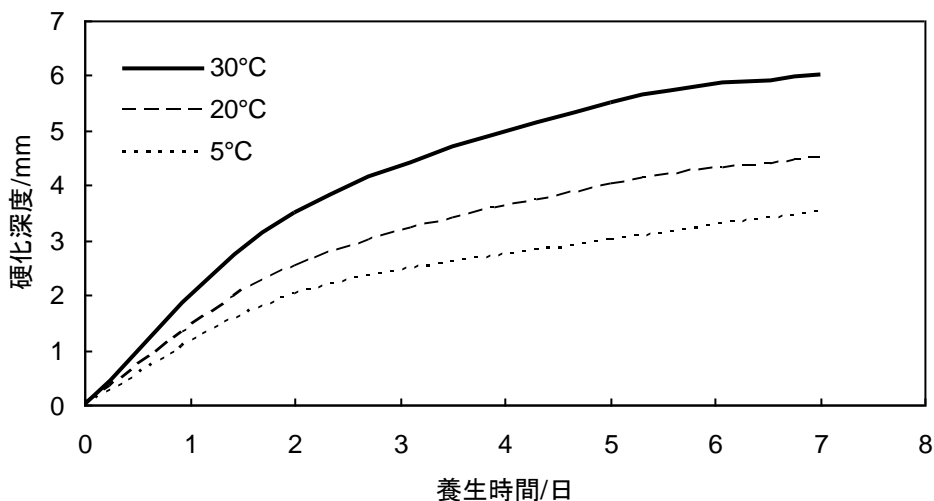


図 1. 30°C, 20°C, 5°C下における深部硬化性

§ 接着性能

引張りせん断強さ (MPa)

ポリプロピレン板相互	2.7
------------	-----

JIS K 6850 準ずる

常温 7 日間養生後測定

180 度はく離強さ (N/25mm)

	常態	耐熱	熱老化	耐水
ダイアエコピタDX	66	28	76	72
汎用弾性接着剤*	1	—	—	—

* ダイアボンドDX533B

JIS K 6854 準ずる (ポリプロピレン 対 綿帆布)

常態：常温 7 日間養生後測定； 耐熱：60 °C 下測定； 熱老化：70 °C 下 4 日間投入後、室温下に放冷し測定； 耐水：室温下水道水中に 4 日間投入し、取り出し直後測定

§ 使用方法

1. 被着材表面の錆、油などの汚れを除去し、シンナー等の溶剤で脱脂し（プラスチックや塗面はノルマルヘキサン、アルコール等の表面を侵さない溶剤を使用して下さい）、被着材表面を清浄にします。
2. 接着剤を線状塗布や点状塗布、またはヘラ、コテ等で全面塗布して下さい（200～400g/m²）。
3. 塗布後貼り合わせて下さい。
4. 貼り合わせ後、必要に応じてテープ等で固定して下さい。

§ 取り扱い上の注意

- ・ 幼児の手の届かない所に保存し、いたずらしないよう注意して下さい。
- ・ 接着用途以外には使用しないで下さい。
- ・ 直接皮膚に触れないで下さい。触れた場合は、すぐウエス等で拭き取って石けんで洗って下さい。
- ・ あやまって目に入れた場合はすぐ水洗し、医師の診察を受けて下さい。
- ・ 開封後はすみやかに使用して下さい。
- ・ 空容器は、中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- ・ 接着剤を廃棄する場合、産業廃棄物の認可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 詳しくは安全データシート (SDS) をご参照下さい。

§ 保存上の注意

- ・ 保存は直射日光、火気、湿気を避け 5～25℃で冷暗所に保管して下さい。
- ・ 消防法は非該当です。
- ・ 保存期間は 6 ヶ月です。(at25℃)

☆ 上記の接着性能データは、当社実験室で得られた値ですので、接着剤選定の目安としてご使用下さい。環境条件や作業条件などにより、得られる値も変化しますので、より正確な接着性能を求めたい場合は、それぞれの用途に合わせて確認試験されることをお勧めします。